



第4回下條村議会定例会 条例制定・補正予算等審議

会期 12月12日から
12月19日まで

平成25第4回下條村議会定例会は、12月12日に召集され 19日までの8日間の会期で行われました。一般質問と条例制定1件、補正予算3件、請願3件、陳情2件、意見書1件、が提出され、審議等の結果6件が可決され、2件が継続審査となりました。

- 水道施設災害の状況と復旧見通し及び今後の対策について
 - 災害における補助対象外の被害箇所への補助について
 - 自然エネルギーを取り入れる施策拡充について
 - 男女共同参画社会の推進について
 - 下條村臨時交付金事業充当基金条例の制定について
 - 平成二十五年一月十一日に閣議決定された、「日本経済再生に向けた緊急経済対策」の一環として「地域の元気臨時交付金」が新たに創設され、当村へは一億八千八百八十九万円が交付される見込みで、その一部をいつたん積立するための基金条例を制定するものであります。
 - この交付金を活用する事業計画は現在進んでいる「小学校プール、地域武道センター」の建設事業へ八千九百万円、残りの九千九百八十九万円を今回制定する当基金にいつたん積み立て、来年度予定しています。「いきいきらんどの屋根

● 一般会計（第三号）

七億三千二百五十万円増額

歳入の増額は主なものは地方交付税、災害復旧費負担金、災害復旧費国庫負担金では公共土木災害分・国庫補助金では地域の元気臨時交付金、災害復旧費国庫補助金では林道施設災害分、県支出金の民生支出金の民生費県補助金では安心こども基金事業の子育て支援システム改修、農林水産業費県補助金では新規就農者給付金事業・凍霜害経営継続支援対策事業補助金、災害復旧費県補助金では、農地灾害復旧補助金・農業用施設災害復旧費補助金、村債は農業用施設災害・農地灾害・林道灾害・公共交通土木災害の災害復旧事業費の補助残分、地方債の補正是災害復旧事業債の借入限度額などで、歳出の主なものは総務費では基本ソフトのサポートがなくなる為に職員用情報系パソコン更新、臨時交付金事業充当基金、民生費では国庫出産予定者の減による国庫繰出金減・児童手当の見積過大のための減額・子ども子育て支援システム改修、衛生費では水道会計繰出金として人件費分、災害関連の増額分、農林水産業費の農業総務費では災害復旧事業に伴う時間外手当、農業振興費では新規青年就業交付金、園

緊急対策補助金、商工費ではそぞうの城一階厨房の修繕費、土木費では土木管理費では災害復旧事業に伴う時間外手当、住宅費では災害による第一メゾンコスモスの土手粒三住宅土手の修繕費、住宅退去学校費では、基本ソフトのサポートが無くなるため職員用情報系のパソコン更新費、災害復旧費・農林施設災害復旧費では、九月十六日に襲来した台風十八号の被災による九十五箇所で百六十七工区分の復旧費用、公共土木災害復旧費用では同じ台風の被災による二十三箇所二十七工区分の復旧費用などで、総額二十六億七千七百万円となりました。

- 国民健康保険特別会計（第一号）四百万円の増額

- 村営水道特別会計（第一号）
四百六十万円の増額
- 島入の主なものは、一般会計繰入金については、内規により職員の業務内容に合わせて人件費を分割し一般会計で負担すべき分の増額、基金繰入金については災害復旧事業を含めた緊急的な工事費、二十四年度からの繰越金確定に伴う減額などです。
- 歳出の主なものは、総務費では災害復旧事業による時間外手当、管理建設費では維持管理経費の消耗品費・修繕費・浄水場汚泥引抜・災害復旧工事による重機借上量及び立木保障・入札差金の減、新設改良費では極楽沢水源のパイプ埋設工事費・宝ノ戸配水地ポンプ更新工事費などで総額一億千百六十万円となりました。
- ▼請願
- 長野地方裁判所支部における労働審判の開設に関する請願について
採択
- 集団的自衛権に関する憲法解釈を変更することに反対する請願について
採択
- ▼陳情
- 集団的自衛権に関する憲法解釈を変更することに反対する陳情について
継続審査
- ▼意見書
- 一件の意見書が提出され、採択され関係機関へ送付しました。
長野地方裁判所支部における労働審判の開設を求める意見書